情報館「ニューてんどうプラザ」

天 童 商 工 会 議 所

貴機関名	天童商工会議所	
所在地	山形県天童市老野森１－３－２８	
電話番号	０２３－６５４－３５１１	
地域概要	(1)管内人口　６万３千人	(2)管内商店街数　６　商店街
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数　１　商店街	(2)会員数　２９　商店
	(3)空店舗率　２０　％	(4)大型店空き店舗　１　店
商店街の類型	1.超広域型商店街２.広域型商店街３.地域型商店街４.近隣型商店街	

【事業名と実施年度】

平成１３年度　空き店舗対策事業　　情報館、ギャラリー、市、イベント
　　総事業費　　５，５７１千円

【事業実施内容】

１．背景

天童市の中心市街地は、７つの商店街で構成されている。特にニュー天童商店街は、駅から延びるメーンストリートに位置し、活発なハード・ソフト両事業に取り組み市内商業界をリードしてきた。しかし、最近は郊外型量販店とロードサイド店に消費者は流れ、商店街内の核店舗スーパーの一時休業と重なり、商店街の魅力不足に拍車をかけ、消費者の流入が減少し回遊性も落ちてきている。このような現状を打破し、商店街と個店に活気を取り戻し、消費者参加と商店街による“賑わい”を創出し、商店街に消費者の目と足を向かせるために次の事業を実施した。

天童市中心部

２．内容

(1)ニューてんどうプラザ「情報館」の運営

休館日：毎週火曜日、開館時間：午前１０時～午後６時

①特産品アンテナショップの運営

・天童商工会議所青年部が地域特産品等開発推進事業で開発した特産品を展示販売した。

商品名：大八鍋セット／鴨中華／フルーツティー／王将マグネット／
馬上盃（天童焼若松窯）

・天童ひまわり園の園生手づくりオリジナル商品の展示販売

商品名：小物入れ／ティッシュケース／陶器皿／木製台

②インターネット無料体験コーナーの運営

ケーブルテレビ山形の３メガビット高速回線を経由してインターネットにアクセスできるパソコン４台を設置し無料で開放した。

《利用状況》　（延人数）

月	利用者数	月	利用者数
7月	９３人	12月	１８８人
8月	１５３人	1月	７７人
9月	１４５人	2月	８３人
10月	１０５人	3月	３３人
11月	１３１人	計	１，１０８人

③天童市IT講習会　延べ１９２時間

天童市で主催する市民対象のIT講習会（１講座・１２時間）を開催

１６講座　　延べ６４日　１９２時間

・研修内容：１日目　パソコン基礎
２日目　文書作成
３日目　インターネット
４日目　電子メール

・受講生：　１講座　２０名定員、１回３時間コース

・日程：平日コース　月・水・木・金
休日コース　土・日・次の土日

・受講実績：　７月～２月の間で１６回開催　計８６４名参加

④その他　展示コーナー

モンテディオ山形並びにパイオニアレッドウィングスの応援コーナーを設置（応援グッズ、ポスター、選手サイン等展示、ケーブルテレビ山形の地元情報をテレビで終日放映）

(２)ニューてんどうプラザ「ギャラリー翔」の運営

休館日：毎週火曜日、開館時間：午前１０時～午後６時

地元で創作活動をしている団体・個人の作品発表の場として、週替わりの常設展示場として運営（ミニチャレンジショップ）

入館実績：平成13年7月14日～平成14年3月25日

３３回開催　６，１０４人来場

（３）地場産品直売所「夕方市」の定期的開催

毎週金曜日、午後４時より、地元産低農薬果物・有機農法による野菜等の直売所の運営

（４）[わくわくイベント]の実施

空き店舗前スペースを利用しての集客イベントの実施

・オープニングセレモニー
・商店街感謝祭、即売会・集客イベント
・モンディオ山形　応援セール
・フリーマーケットイベント

【　効　果　】

当初、若手の意欲ある経営者１２名で参加し、バーチャルモール上の商業集積に対し、市内消費者の反響はもちろんのこと、他県からの引き合いも見られる状況であった。14 年度に入り新たな参加者も出て来た。

出店者にとっての効果としては、①低価格の参加費用で電子店舗が持てる。②実店舗＋アルファーの売上が期待できる。③顧客の範囲を全国に広げることができる。④市内の参加店との連携ができた。

【課題・反省点】

ＩＴ時代とはいえ、中小商業にとっては、ノウハウや人的な問題(人手や創業者の理解難)等によって、軌道に乗せるには実施期間等が短いように感じる。

【関連ＵＲＬ】

天童商工会議所　http://www.tendocci.com/